シリーズ～英語短編小説を映画で読む上映会

イサク・ディーネセン作
「バベットの晩餐会」原作（ちくま文庫『バベットの晩餐会』所収）

19 世紀ユトランドのプロテスタント共同体で、牧師の父を助けて質素な暮らしを送る姉妹マーチーネとフィリパは、求愛する男性を退け、父と神に仕える道を選び、年老いていく。やがて姉妹のもとに、パリ・コミューンによってフランスから亡命してきた女性バベットが加わり、家政婦として働くようになる。姉妹は父の生誕 100 年を記念したささやかな晩餐会を催して村人を招待する計画を立てる。バベットは、祝いの晩餐会のためにフランス料理を作りたいと申し出るのだが…

6 月 17 日（水）16:30~18:10 図書館 1 F シアタールーム

上映時間約 100 分・どなたも参加できます

問い合わせは英米文学専攻・吉田恭子＜kyoko@fc.ritsumei.ac.jp＞まで